



第78回国民スポーツ大会福岡県選手団の活躍【9/7～8】

アーティスティックスイミング、会場の声援を受け全力演技！

9/7（土）SAGA サンライズパーク SAGA アクアで実施されたアーティスティックスイミング。本県代表の大野わかば選手（宇美南中学校）と中村珠己選手（筑前高校）のペアが出場した。中村選手は昨年のかごしま国体に続いて2大会連続出場。

午前中のテクニカルルーティンで13位。午後のフリールーティンとの総合で14位となった。

今年度は隣県開催ということもあり、会場に保護者をはじめとする多くの関係者が応援に駆けつけ、大声援が送られた。選手は入賞こそ叶わなかったが、その声援を力に演技を行うことができた。



競技の様子①



競技の様子②

体操競技(競技)成年男女が健闘！成年女子は34年ぶりの出場！！

9/7（土）SAGA サンライズパーク SAGA アリーナで実施された体操競技の成年男女。結果は成年男子が11位、成年女子が9位と両種別共に健闘したが、惜しくも入賞には届かなかった。

奥畑事務局長（福岡県体操協会）は「男女ともに入賞することはできなかったが、成年女子が34年ぶりに本大会に進出したこと、また、全種別揃って本大会に出場したことは非常に喜ばしいことである。この佐賀国スポが、今後、本県の体操競技のレベルアップに繋がってほしい」と話した。



成年男子



成年女子



競技の様子①



競技の様子②

体操競技(競技)少年女子、決勝進出するも入賞ならず。若さ溢れるチームの今後に期待！

9/8（日）SAGA サンライズパーク SAGA アリーナで実施された体操競技少年種別の決勝。チーム5名中3名が中学生という若いチームで決勝に臨んだ本県少年女子。結果は予選から2つ順位を上げるも16位となった。今回初出場であった柳原あい選手（香椎第二中学校）は、「今までとは違った雰囲気の中での試合に、緊張する場面もあったが、たくさんの応援で最後まで全力で頑張ることができた。来年もメンバーに入り、上位を目指せるように頑張りたい。」と力強く話した。



少年女子



競技の様子